

正確なアセスメント技術と臨床に即した 呼吸理学療法手技を完全マスター

呼吸は人間にとって生命維持のために欠かせない営みであると同時に、心臓と共に身体運動をつかさどる重要な機能をあわせ持っているため、呼吸器障害に対する理学療法は臨床において必要不可欠な治療手段と言えます。呼吸理学療法の実践に際し、客観的評価情報の一つであるフィジカルアセスメント（視診・触診・打診・聴診）と、様々な呼吸障害に対応できる幅広い知識と技術が不可欠となってきます。本セミナーで二日間に分けて、正確なアセスメント技術と臨床に即した呼吸理学療法手技の完全マスターを目指します。どちらかご参加、両日のご参加どちらでも結構です。PT、OT、ST、看護師など多くのリハビリテーション職種の方々のご参加をお待ちしております。

講義と実習で学ぶプログラム

1日目

視て触れて聴いて解る
フィジカルアセスメント

2日目

手技完全マスター
-呼吸介助法を主体に-

臨床につながる話がたくさん聞けてよかった
実技は難しい手技ではなく
すぐに生かせると思った
排痰法や呼吸介助など
丁寧に教えてもらえ
呼吸リハが身近に感じられた

会場/兵庫医療大学 (神戸市)

2018
2/24 sat.
25 sun.
10:00~16:00

定員
80名

講師

眞淵 敏 先生

みどりヶ丘病院
リハビリテーション部
特任理学療法士

森沢 知之 先生

兵庫医療大学
リハビリテーション学部 講師

笹沼 直樹 先生

兵庫医科大学病院
リハビリテーション部
理学療法士

呼吸理学療法 実践セミナー

お申込み方法

CRASEED ホームページのセミナー申込専用
フォームよりお申し込みください。

受講料

各日 15,000 円 両日 27,000 円
※CRASEED 正会員 20%引き / 賛助会員施設職員 10%引き

<http://craseed.org>

CRASEED

検索

